



## 品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。

平成16年12月17日

財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 勝野 幸  
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号

試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験
依頼者	会社名：株式会社 カ ナ イ 所在地：埼玉県八潮市西袋717番1号
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 接合金物 名称：木造建築用柱仕口金物 商品名：ビルトプレート 用途：柱の仕口に使用する金物（中柱型） 寸法：30×150mm，厚さ0.7mm（図-3参照） 材質：SUS430（JIS G 4305） 2. 接合具 木ねじ：3#角ビット皿スクリューφ5.5×45，柱側2本，横架材側2本使用 長さ；45mm，ねじ部の長さ；39mm，ねじ部の外径；5.45mm 谷の径；3.35mm，ねじ山のピッチ；3.15mm，ねじ先の形状；とがり先 材質；SWRCH22A（JIS G 3507）相当品であり，下記の化学成分を満足する。 C（0.18～0.23%），Si（0.10%以下），Mn（0.70～1.00%） P（0.030%以下），S（0.035%以下），Al（0.02%以上） 表面処理；ダクロタイズド処理 3. 使用軸組 柱：樹種；すぎ，寸法；105×105mm，横架材：樹種；すぎ，寸法；105×105mm 4. 試験体数 7体（うち1体は予備試験体） 参 照：図-1～図-3（試験体の形状・寸法）
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室，企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の2章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に従って行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	短期基準引張耐力（Pot）：3.9kN 耐力算定基礎資料：表-2 荷重-変位曲線：図-4及び図-5 破壊状況：写真-1～写真-6
備考	当該試験結果は，平成12年建設省告示第1460号表三（ろ）に定める 長ほぞ差し込み栓打ち、L字型かど金物くぎCN65×10本（必要耐力3.4kN） に該当する。
試験期間	平成16年11月15日
担当者	構造グループ 試験監督者 橋本敏男 試験責任者 高橋大祐 試験実施者 室星啓和
試験場所	中央試験所